



## 1. 概況

全体の景況感（全29店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	28	1
今後3か月程度の見通し	4	24	1

## 【漁業】

銚子港当月の総水揚数量は27,250トン、前年同月比+7,983トンとなった。水揚金額は2,818百万円で、前年同月比+1,235百万円となった。当月は前月に比べ、マグロの水揚数量・金額が減少したが、カツオ及びイワシ・アジの水揚数量・金額が大きく増加し、前月から水揚数量は約40%、水揚金額は約35%増加した。数量・金額ともに今年1番の豊漁となった。

## 【農業】

銚子地区のキャベツは、日照不足の影響から生育の遅れにより、出荷量は例年の8割程度となった。キャベツの相場は前月と比べ、約5割程度の大幅減少となったが、当月末には約1割程度の減少に回復した地域も見受けられた。ダイコンの相場も約5割程度の大幅減少となった。当月でキャベツ・ダイコンの出荷は、ほぼ終了した。

## 【商業】

銚子駅前商店街において、みやげ物店・飲食店の売上は前年同月に比べて売上は減少した。十字屋閉店の影響が現在も続いており、人の流れが依然減少している。十字屋閉鎖店舗再活用について、集客力のある業者の決定を待ち望んでいる。

## 【建設業】

公共工事の受注は依然として少なく厳しい状況が続いている。民間工事においては、住宅需要が出てきている地域が見受けられた。

## 【観光業】

銚子地区のホテル・旅館は、代理店企画の団体バスの入りが減少した。昼食を兼ねての日帰り客が多くなっているのが最近の傾向である。宿泊客については、高齢夫婦または家族連れが中心となっており、少人数化が進んでいる。一部屋あたりの客単価が低いため、採算面においても厳しい状況である。また、野菜・燃料費等の仕入単価値上がりによる収益の圧迫が依然として続いている。

&lt;業種別天気図&gt;

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



## 2. 主要業種別動向

### 漁業・水産加工業

銚子港当月の総水揚数量は27,250トン、前年同月比+7,983トンとなった。水揚金額は2,818百万円で、前年同月比+1,235百万円となった。当月は前月に比べ、マグロの水揚数量・金額が減少したが、カツオ及びイワシ・アジの水揚数量、金額が大きく増加し、前月から水揚数量は約40%、水揚金額は約35%増加した。数量・金額ともに今年1番の豊漁となった。

波崎港の総水揚数量は13,433トンで、前年同月比+3,422トンとなった。水揚金額は783百万円で、前年同月比+264百万円となった。前月から水揚数量は約50%増加となり、水揚金額は約2倍となった。

勝浦港の総水揚数量は9,717トンで、前年同月比+6,111トンであった。水揚金額は3,050百万円で、前年同月比+2,263百万円となった。前月から水揚数量は約50%増加したが、水揚金額はほぼ横這いであった。マグロ類は前月比+4,268トンで、特にピンチョウマグロが豊漁であった。

水産加工業は、サバ加工製品の販売が依然として低迷している。夏場に入り、サバ・サンマとも売行きが悪くなり、状況は厳しくなるとの見通しである。

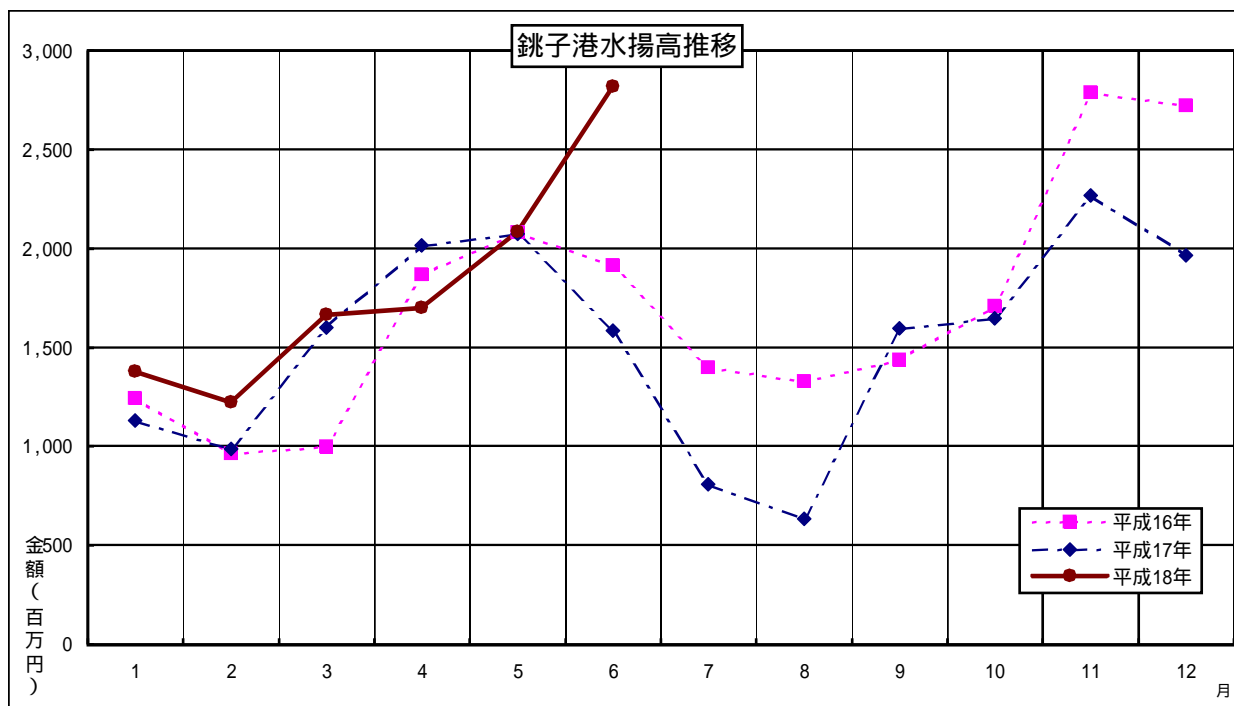
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		H18年6月	H17年6月	前年同月比	H18年6月	H17年6月	前年同月比
鰯		11,619	2,737	8,882	989,492	369,414	620,078
鯖		11,449	13,598	2,149	539,951	478,086	61,865
鰹		1,371	1,443	72	162,731	76,586	86,145
鰹・鯖		2,561	1,133	1,428	922,459	409,589	512,870
(内鰹一本釣)		287	28	259	78,690	5,380	73,310
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		110	171	61	58,568	67,102	8,534
その他		140	185	45	145,543	182,953	37,410
合計		27,250	19,267	7,983	2,818,744	1,583,730	1,235,014

前月比	数量	139.26%
	金額	135.21%
前年同月比	数量	141.43%
	金額	177.98%

### 水揚日数



	H18年6月	H18年5月	前年同月
鰯	24日	21日	23日
鯖	14日	16日	20日
鰹	11日	4日	15日
鰹・鯖	24日	23日	20日
(内鰹一本釣)	4日	5日	2日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	15日	20日	18日
その他	26日	25日	26日



## 農 業

銚子地区のキャベツは、日照不足の影響から生育の遅れにより、出荷量は例年の8割程度となった。キャベツの相場は前月と比べ、約5割程度の大幅減少となったが、当月末には約1割程度の減少に回復した地域も見受けられた。ダイコンの相場も約5割程度の大幅減少となった。当月でキャベツ・ダイコンの出荷は、ほぼ終了した。

波崎地区のピーマンは、前年同月の下旬と比べ出荷量が2割程度減少となったが、中旬以降は前年同月並みとなった。価格は上旬90円～98円、中旬50円～80円、下旬は42円～43円で推移した。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)80円～100円程度(前月は80円～110円)の価格で取引された。

飯岡地区ではメロンの出荷が6月15日から始まった。日照不足と昨年の安値から、今年のなえ付け数は昨年より少ない。大玉が少なく高値で取引されているが、平均では1箱1,620円前後となり、昨年並みである。

## 商 業

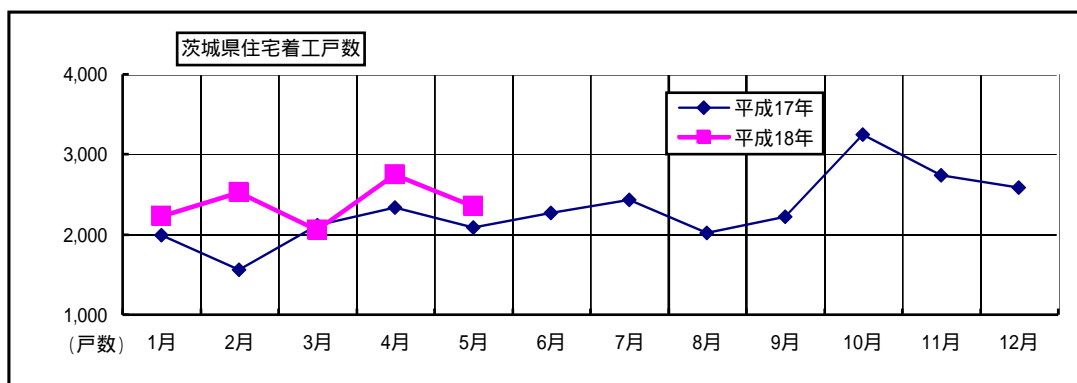
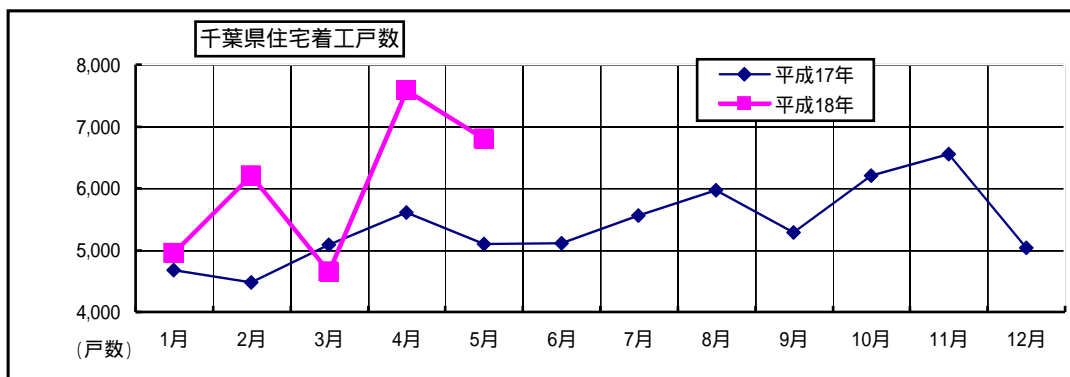
銚子駅前商店街において、みやげ物店・飲食店の売上は前年同月に比べて減少した。十字屋閉店の影響が現在も続いており、人の流れが依然減少している。中心市街地を通るバス路線の乗客数は3割減少しているとの情報もあり、十字屋閉鎖店舗再活用について、集客力のある業者の決定を待ち望んでいる。

東金市内に2店舗、成東町の成東病院付近に1店舗「大規模食料品小売店」の出店計画が進んでいる。スーパーおよびホームセンターの低価格競争で、消費者の目は一般商店から離れてきている。

情報アドバイス  
銚子商工会議所

## 建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。



公共工事の受注は依然として少なく厳しい状況が続いている。民間工事においては、住宅需要が出てきている地域が見受けられた。

## 観光業

銚子地区のホテル・旅館は、代理店企画の団体バスの入りが減少した。昼食を兼ねての日帰り客が多くなっているのが最近の傾向である。宿泊客については、高齢夫婦または家族連れが中心となっており、少人数化が進んでいる。一部屋あたりの客単価が低いため、採算面においても厳しい状況である。また、野菜・燃料費の仕入単価値上がりによる収益の圧迫も依然として続いている。

銚子地区のつり船は、アジ・ハナダイが釣れていたが、平目は不漁であった。

飯岡地区のつり船は、シロギスとアジ・シリヤケイカが好調であったが、当月から解禁となった平目が不漁であった。

大多喜地区の観光施設は、不安定な天候が続いたため、来客数・売上ともに低調であった。夏季シーズンをむかえ、天候次第では売上回復の期待がかかる。

情報アドバイス  
銚子商工会議所

## 不動産業

### 飯岡地区

飯岡バイパス沿いへの大型スタンド出店の許可が下る。なお、パチンコ店のバイパス沿いへの出店申請が上がっている。

### 土合地区

土合地区の土地販売価格は、坪80千円前後～90千円に落ち着いた様子である。土合東地区では、坪75千円前後となっている。

## 養豚業

当月の豚枝肉相場は、平均572円/kgで、前月比+98円（前年同月比+48円）で推移した。

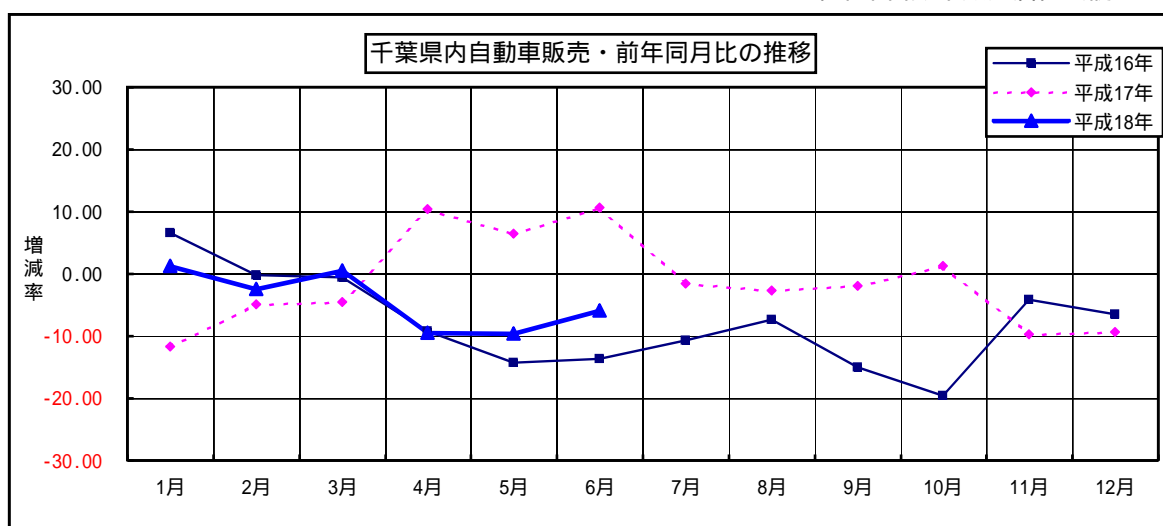
## 自動車ディラ

当月の千葉県内自動車販売状況は、15,239台で前年同月比5.87%の減少となり、3ヶ月連続で前年同月を割り込んだ。市場別ではRV市場が前年同月比16.2%大幅に減少し、貨物市場は前年同月比で約12%増加した。総販売台数は前月から約25%増加した。

千葉県内自動車販売状況（軽自動車を除く）

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,383	4,096	131.42%	5,606	96.02%
	小型	7,206	6,111	117.92%	8,167	88.23%
	小計	12,589	10,207	123.34%	13,773	91.40%
貨物	普通	760	506	150.20%	643	118.20%
	小型	1,476	1,122	131.55%	1,355	108.93%
	小計	2,236	1,628	137.35%	1,998	111.91%
特殊等	特殊	351	255	137.65%	364	96.43%
	バス	63	36	175.00%	54	116.67%
	小計	414	291	142.27%	418	99.04%
総合計		15,239	12,126	125.67%	16,189	94.13%

千葉県自動車販売店協会調べ



情報アドバース  
千葉トヨタ自動車(株)

### 3. その他の動向

#### 求人

##### 有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.81	0.82	0.01	0.85	0.04
茂原公共職業安定所管内	0.68	0.74	0.06	0.57	0.11
いすみ公共職業安定所管内	0.73	0.67	0.06	0.45	0.28
成田公共職業安定所管内	0.94	0.98	0.04	0.70	0.24
佐原公共職業安定所管内	1.09	1.07	0.02	0.97	0.12
千葉県	0.92	0.91	0.01	0.88	0.04
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.81	0.86	0.05	0.83	0.02
茨城県	0.90	0.91	0.01	0.89	0.01

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数 × 100

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

#### 電力

##### 電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	124,405	117,641	6,764
〃 (うち 動力使用量)	86,316	81,988	4,328

東京電力(株)成田支社調べ

#### 倒産

当月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は28件。前月比+5件、前年同月比+1件。負債総額は73億円となり、大型倒産の発生の無かった前月に比べ55億円増と大幅に増加となった。

倒産会社の従業員数は285名で、6月としては平成に入ってから6番目の多さとなった。

負債総額10億円超の大型倒産 1件  
千葉市中央区のパチンコ店経営「(株)スペース・ヴァリュー」  
(負債総額41億円)

業種別では28件のうち「建設業」が13件、次いで「小売業」が4件であった。

負債額では大型倒産の発生のあった「サービス業・他」が41億円、次いで「建設業」が17億円であった。

原因別では不況型倒産の典型である「業績不振」によるものが26件と大多数を占めた。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合

銚子商工会議所

株式会社 東京商工リサーチ

国土交通省 統計情報

千葉県自動車販売店協会

千葉トヨタ自動車 株式会社

ハローワーク銚子

ハローワーク茂原

ハローワークいすみ

ハローワーク成田

ハローワーク佐原

ハローワーク常陸鹿嶋

東京電力 株式会社 成田支社

(順不同)

その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫

編集；営業推進部

住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5

電話；0479-25-2121

F A X；0479-24-4591

E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp

U R L；<http://www.choshi-shinkin.co.jp>